



土工-残土処理工 九州フィールド対象NETIS技術等選定一覧

工法比較表対象技術
  新規対象技術(調査中)
  削除技

令和5年3月現在

※「活用状況(本省)」欄にNETIS掲載期間内の大まかな活用件数を記す。☆=500件以上、◎=100件以上、○=50件以上、□=20件以上

(注)NETISホームページへ移動しない場合は、ファイルをダウンロードしてご使用ください。

整理番号	技術名	NETIS番号	A V G	アブストラクト	区分	分類1 Lv.1	分類1 Lv.2	分類1 Lv.3	分類1 Lv.4	技術の位置 づけ	活用 効果 評価	活用 状況 (本省)	掲載期間 終了技術 (終了時期)	生産供給体制(機械保有台数等)	備考	NETIS HP リンク先(注)
24	中性改質剤 ハード レックス シリーズ	KT-210043	A	本技術は、軟弱な建設発生土・泥土・汚泥を再利用するための改良土のpHを中性域(pH5.0~pH9.0)に保つ中性改質剤で、従来は生石灰による改良と覆土で対応していた。本技術の活用により覆土が必要なくなり、経済性の向上と工程の短縮が図れる。□	材料	河川海 岸	浚渫工	その他						販売拠点:全国,工場:愛知県、岐阜県、 大阪府 納期:受注後7日以内		<a href="https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-210043%20">https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-210043%20</a>
25	STB-ICT粒度改良 工法	KT-210047	A	本技術は、GNSS施工管理システム搭載型スタビライザによる粒度改良工法で、従来は、プラントによる土質改良+人による施工管理で対応していた。本技術の活用により、原位置にて建設発生土を活用した築堤材料を合理的に製造できるため、施工性および経済性の向上が図れる。	工法	土工	土工	その他						スタビライザ360-SD 九州内(福岡:3 台)、九州外(岐阜、埼玉:17台)		<a href="https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-210047%20">https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-210047%20</a>
26	重金属不溶化材「グ リーンライムMPシ リーズ」	QS-210042	A	本技術は、残土処理工に寄与する技術である。従来技術では難しかった、セレンをはじめとした複合汚染土の重金属不溶化が可能。本技術の活用により、汚染土を盛土等へリサイクルすることが可能となり、処分場への持ち込み費用や購入土の費用を削減できる。	材料	土工	土工	残土処 理工						/		<a href="https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-210042%20">https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-210042%20</a>
27	建設発生土等の固化 材によるリサイクル 改良土化	SK-220002	A	本技術は盛土材料としての品質を満足しない建設発生土を固化材で改良して再利用する技術であり、従来では埋立処分及び盛土材購入で対応していた。本技術の活用により、品質に劣る建設発生土を盛土材として有効利用できるため環境負荷の低減やトータルコスト削減が期待できる。	工法	土工	安定処 理工							/		<a href="https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=SK-220002%20">https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=SK-220002%20</a>
28	汚染土壌分級システ ム	KT-220013	A	本技術は汚染土壌分級システムで、従来技術では汚染された75μm以上の砂分を洗浄後に再利用し、75μm以下の粘土やシルト分は全量廃棄していた。本技術の活用により20μm程度で分級する事で、再利用可能な粘土やシルト分(20~75μm)が増加し廃棄物量の削減も図れます。	システム	環境対 策工	廃棄処 理場							/		<a href="https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-220013%20">https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-220013%20</a>
29	バデムシート	KT-220127	A	本技術は重金属吸着剤を透水性のシートに加工した重金属含有汚染土壌対策製品で、従来は遮水シートでの対策土壌全周敷設による封じ込め工法で対応していた。本技術の活用により、対策土壌全周への敷設が不要となり経済性の向上とともに工程の短縮が図れる。	製品	トンネ ル工	その他							/		<a href="https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-220127%20">https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-220127%20</a>
30	中性化改良工法	KT-220163	A	本技術は、発生土に中性固化材や重金属不溶化材を用いて現場内で土質改良を施す技術であり、従来、発生土は場外搬出処分されていた。本技術の活用により、発生土の再利用が促進され、産廃処分費の抑制を図ることが可能となるため、経済性の向上が期待される。	工法	土工	土工	残土処 理工						/		<a href="https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-220163%20">https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-220163%20</a>